

安佐医師会サーベイランス週報 第30週 令和1年7月22日(月)～令和1年7月28日(日)

地区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント
	定点医療機関数	4	5	2	2	4	5	2	1	26		
	対象人口	75,115	83,974	38,432	43,294	57,093	63,914	19,542	8,518	389,882		
	定点数当り人口	18,779	16,795	19,216	21,647	14,273	12,783	9,771	8,518			
1 R Sウイルス感染症			1							1	↑	<p>【第30週 安佐圏域での各種感染症の動向】 ◇ヘルパンギーナ増加！</p> <p>2. 咽頭結膜熱:9→4件 3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:31→21件 4. 感染性胃腸炎:50→51件 6. 手足口病:86→83件 減少 7. 伝染性紅斑:13件 …大人のパルボウイルス感染症にも用心！</p> <p>10. ヘルパンギーナ:30→56件 11. 流行性角結膜炎:3→5件 12. その他:ヒトメタによる気管支炎 …Yこどもクリニック</p> <p>＜安佐地区感染性胃腸炎の推移＞</p> <p>・2019年は例年に比し、少ない ・25週以降検出ウイルスは、ノロ90%、サポ10% (ISRA 7月29日のデータより)</p> <p>＜安佐地区手足口病の推移＞</p> <p>・手足口病:83件とやや減少 国内では過去20年で最多 西日本はおおむね28週をピークに減少 ・ヘルパンギーナ:30→56件 CA6を検出(市の衛生研) …手足口病もCA6検出</p> <p>＜広島県、麻疹について＞ ・7月10日に福山市で報告を最後に、新たな報告なし 8月7日ごろ、終息宣言か？</p>
2 咽頭結膜熱	1					3				4	↓	
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	7	1	1		6				21	↓	
4 感染性胃腸炎	19	7	5		7	12		1		51	↑	
5 水痘		2								2	↑	
6 手足口病	57	10	2		4	10				83	↓	
7 伝染性紅斑	10				1	2				13	↑	
8 突発性発しん	1	1								2	↑	
9 百日せき												
10 ヘルパンギーナ	27	8	1	4	8	8				56	↑	
11 流行性耳下腺炎												
12-Aインフルエンザ(A型)												
12-Bインフルエンザ(B型)												
13 急性出血性結膜炎												
14 流行性角結膜炎		5								5	↑	
15 麻疹												
16 風しん												
17 MCL S(川崎病)	1									1	↑	
18 髄膜炎(細菌性)												
19 髄膜炎(無菌性)												
20 マイコプラズマ肺炎												
21 クラミジア肺炎												
22 その他			1							1	↑	
合計	122	40	11	5	20	41		1		240		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イトコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります！

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻疹、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

＜広島県、麻疹について＞
・7月10日に福山市で報告を最後に、新たな報告なし
8月7日ごろ、終息宣言か？